

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立井原高等学校		
実践者等	西村 航	実践日	令和3年6月28日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	教科「農業」、科目「洋ラン」		
対象生徒(学年等)	園芸科(2年生)		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	ラン科植物の順化		
使用したアプリ等	Classroom、Jamboard、スライド、ドキュメント、Forms		
実践の概要(ねらい等)	ラン科植物の順化の成否の理由を考察し、今後の順化操作のノウハウを蓄積する。 ・各種アプリを活用して、グループワーク、発表を行う。		
実践の内容			
<p>(1) 本時の内容の確認 本時の目標、流れ、使用アプリを板書で確認。</p> <p>(2) Chromebookの機能を活用した植物の観察 ドキュメントであらかじめ観察ノートを作成し、生徒は、それに沿って観察を行う。スケッチは、カメラ機能を活用し、精度の高い観察を目指す。</p> <p>(3) グループワーク Jamboardを活用し、順化の成否について考察する。結果を共同編集でスライドにまとめる。</p> <p>(4) 考察について各班で発表 スライドで集約した意見を2分程度で発表する。教員のChromebookをプロジェクタに接続しておき、共同編集で作成したスライドをそのまま投影する。</p> <p>(5) 本時の振り返り まとめの後、本時の目標が達成できたかを確認するために、ミニテストと自己評価を行い、個人で振り返りを行う。そして、Formsの解答をプロジェクタで投影して、生徒の意見を基に全体で振り返りを行う。</p>	 <p style="text-align: center;">図1 グループワーク</p>  <p style="text-align: center;">図2 発表スライド</p>  <p style="text-align: center;">図3 Formsによる解答</p>		
参考となるHP等			